

### 第3回 徳島市教育振興計画（第2期）策定委員会 議事録（要約）

日 時 平成26年9月30日 13:00～14:40

出席者 26名（委員14名、教育委員会各課長等9名、事務局3名）

#### 1 開 会

事務局： 第3回徳島市教育振興計画（第2期）策定委員会を開会いたします。

#### 2 審 議

事務局： 当計画素案について前回の策定委員会での指摘を踏まえ、素案の修正・見直しをした個所を事務局より説明いたします。

事務局： 説明

会 長： では、ここからの議事運営は私が進行させていただきます。進行方法について事務局から説明いただきます。

事務局： 説明

会 長： それでは審議を進めていきます。

A 委員： 47ページの課題のところに「子ども自身の危機回避能力を高めるため、保護者・地域・警察等と連携し、各校で防止対策をすすめることが重要となっています。」とあるが、それが取組のところで具体的に反映されていない。

子ども自身の回避能力を高めることは必要なので、今後の取組のところに、児童参加型の「防犯教室」でも「安全教室」でも「誘拐防止教室」でもかまわないので入れて欲しい。

会 長： 取り入れてもらいたい。

G 委員： 小学校では安全教室は効果があったと思う。

J 委員： 幼稚園では行っている

E 委員： 中学校ではクラスで指導している。

B 委員： 45ページで、「有害環境浄化活動の推進」の部分で、有害図書等の処理だけでなく、性教育との関連性をも考えて、総合的に考えたらどうか。

会 長： 性教育のありかたを、ここに盛り込むのは難しい。

担当課： 白いポストでは、例年1500冊程回収できている。

C 委員： 43ページの「健全育成体制の充実と環境整備」のところですが、徳島市は熱心に取り組んでいるが、年々参加者が高齢化している印象を持つ。指導者にもっと若い世代が参加できる環境づくりが急務でないか。

会 長： 確認をしてもらいたい。

D 委員： 42ページの「家庭教育の充実」の課題のところで、「子育てサポータ

ーリーダー」や「地域の子育て支援者」、「家庭教育支援チーム」という文言がでてくるが、これらについての情報を聞いたことがない。どういう活動をしているかも知らない。もっと保護者が活用できる形に周知をしてもらいたい。

会 長： システムがあるのに、使われないのは、周知方法に問題があるのではないかということか。

担 当 課： 年二回リーフレットを子どもを通じ、家庭に配布している。

E 委 員： 44ページの課題の部分で、「補導件数は減少していますが、非行を繰り返す青少年の存在・・・」という記載がありますが、「青少年の非行の繰り返し・・・」というように直してはどうか。

E 委 員： 47ページの課題の三つ目で「平成21年度より、通学路の安全確保を図るためスクールガードリーダー・・・」という記載で、不審者などに対応するためのスクールガードリーダーであれば、平成18年から開始しているので、確認をお願いしたい。

担 当 課： 年度については、再確認します。

F 委 員： 51ページの中程、現状の終わりの部分に、「ただし、市民のスポーツ・レクリエーションに対するニーズの多様化もあり、さらなる研修会等の実施が必要です。」という記載がありますが、これは、課題もしくは今後の取組にいれるべきではないか。

会 長： 的確な指摘なので、検討していただきたい。

G 委 員： 52ページに、多様なイベントの開催のところで、表で参加者数が示されていますが、文中には徳島マラソンの参加者数の記載はなく、ボランティア数の記載のみある。表とは関連性が唐突ではないか。

担 当 課： ボランティア数は1000人位。参加者数の表は残して、文章を訂正するのではどうか。

C 委 員： 徳島マラソンは参加人数は抽選されて決まっているので、ボランティア数はこのイベントで活性化されているという一つの指標としてだしたのではないか。高校生もボランティアに参加しているので、そういうことを記載してもどうか。

会 長： 応募数に関しても、検討してみてください。

D 委 員： 徳島マラソンのボランティアに関してですが、コースの沿線の中学生・高校生は、ボランティアとしてかりだされている状態。自主的でないこともあるので、ボランティア数をアピールするのはどうか。

会 長： この場では結論は出にくいので、また検討します。

G 委 員： 徳島マラソンで表をいれるのなら平成26年度の分も入れてください。

会 長： 平成26年分が入っているべき。

F 委員： 53ページ最後の行に現状として「施設整備を実施しました。」とあり、次ページの課題に「施設の整備が求められています。」とあります。同じ施設整備という文言なので、表現に配慮が必要かと思えます。

会 長： 確認します。

H 委員： 語尾に現在進行形と過去形があるが、統一できないか。本当に済んだものは過去形で、今、取り組んでいるものは進行形で。

例41ページ、51ページ

会 長： 確認します。

I 委員： 53ページの の課題に「全国規模の・・・大会を開催できるような施設の整備がもとめられています。」とあり、次に で「スポーツ・レクリエーション施設にの整備・充実」がありますが、まとめてもよいのでは。全国規模の大会誘致を強調して、記載しているならこれでよい。

担当 課： 全国大会レベルの大会誘致が難しいということ、表している。一般的な、市民が参加する面における整備とは、意味合いが違う。

C 委員： 無形文化財として、小学校では運動会で6年生が阿波踊りを踊っているが、こういうことも記載してもいいのでないか。

G 委員： 55ページの課題のところに「地域アイデンティティー」という言葉があるが、用語解説はいらないだろうか。

会 長： 検討します。

B 委員： 33ページの食育のところ、給食の残食についての記載がありますが、関連して、徳島県産の野菜ジュースは給食に出せないものか。

担当 課： 生野菜は、学校給食では出せないのが、難しい。

B 委員： 14・15ページ。他県では幼保一体の運営を上手にしているところがある。保護者のニーズとしては、保育時間・給食・送迎があると思うが、保育所と幼稚園の双方のメリットだけを活かした運営はできないか。

担当 課： 平成30年度に幼保一体的運営のモデル園を検討している。子ども園については、将来的なもので施設も新設になる。給食については検討している。予算的にも難しいものがある。

C 委員： 徳島市は、方向性としては、子ども園に向っていくのか。

担当 課： 将来的には、今国の方針がそうであるので、認定子ども園に進んでいく。まず5年間様子を見て、認定子ども園を検討する。

A 委員： 5ページの表の「あなたは、何時くらいに就寝しますか」で、凡例の部分の、以降とか、より前とかの言葉使いが統一されていないように思う。

会 長： 確認します。

A 委員： 言葉づかいについて、1ページの中程には、「取り組んで参りました。」という表現があるが、「取り組んできました。」ではいけないのか。

5 ページには、「論議されているところでございます。」とあるが、「論議されています。」ではいけないのか。丁寧なのはいいのだが。

会 長： 確認します。

F 委員： 14 ページ。 の現状の二つ目に「子どもの育ちが変化してきており・・・などの問題が指摘されています。」とあるが、課題と取組に反映されていないのではないか。

会 長： 確認します。

J 委員： 26 ページ現状の5 番目です。「家庭にお便りを出すなどし」という記載で、「食育便り」にしてはどうか。また、その後に「給食への関心」とあるが、「食への関心」にしてはどうか。

会 長： その方向で検討します。

H 委員： 40 ページの下から3 つ目の の部分です。「指導内容・方法の工夫・」とあるが、この方法とは指導方法のことか。少し文章が読みづらい。

会 長： 書き方の問題で「・」の使い方を直せばよいのではないか。

G 委員： 40 ページの課題の中の「幼児・児童のそれぞれの発達段階」という文言があるが、それに加えて「地域の実状」という言葉をいれてはどうか。

G 委員： 41 ページ、今後の取組の2 番目の「さらには学校・地域・家庭・社会・住民による官民の連携等を一層強化し・・・。」という文章の中に、「それぞれのライフステージに対応した」というような言葉をいれたらどうか。

G 委員： 42 ページの現状のところ「学校・家庭・地域社会」が課題の二番目のところで「学校・地域・家庭等」と順番が変わっているので、統一してはどうか。

G 委員： 43 ページの上から2 番目の ですが、「整えていきます」は現状なので「整えています」とかになると思われる。

G 委員： 43 ページの課題の下線が引かれている部分ですが「拡大が課題となっています。」とあるが「拡大を図ることが課題に・・・」と直してもいいのではないか。

会 長： 少し文章がおかしい。

G 委員： 44 ページの課題の2 番目の部分で、「さまざまな行動にも」という文言が入っているが、おかしくはないか。

G 委員： 44 ページの取組の部分で、「家庭との連携が欠かせません」とあるが、「学校」もくわえてはどうか。

G 委員： 47 ページの課題の三番目のところで「交通弱者と言われる」とあるがこの場合漢字を使うのか。

G 委員： 48 ページの一番下、「強化・充実します。」のところで、「充実を図ります。」のほうがよいのではないか。

G 委員： 49 ページの上から 2 行目、「体制を整備・充実します。」は「体制の整備充実を図ります。」とかがよいのではないか。

G 委員： 50 ページの上から 6 行目、「充実図る」は「充実を図る」に。

G 委員： 52 ページ、課題の最初に「なお、」とあるが削除しては。

G 委員： 53 ページ、現状一番目で文中に、大会が 2 つでてくるが、二つ目は削除してもよいのでは。

F 委員： 24 ページの現状の三番目の最後の行ですが、「実施してきましたが、」以降は現状のところには必要ないと思うが。

I 委員： 60 ページの用語の定義のインクルーシブのところですが、（署名時仮訳：教育制度一般）と記載があるが、批准も終わっており、最新の訳を引用してほしい。

会 長： 確認します。

D 委員： 24 ページの表ですが、平成 24 年度から平成 25 年度に変わると、結果が悪くなっている。5 力年計画を作成する場合、引用する数値が、変化しやすいものを使うのはどうか。平均値とかにしてはどうか。

担当 課： 調査に、学年指定があるので振れがある。

会 長： 意見が出尽くしたようですので、審議を終了します。

### 3 今後のスケジュール確認

事務局： 第 4 回は、平成 26 年 10 月 16 日午後 1 時に予定しております。

会 長： 以上で会議を終了します。